

車内放置撲滅には力が入ります 4年目に向かって決意を新たに

中部支部事務所長 児玉一郎



早いもので、日遊協中部支部の事務所長になって今月末で3年になります。1年目は、前事務所長から1か月間、業務の引き継ぎを受けたものの、手探り状態で過ぎた感がありました。2年目は1年目を反省しつつ、何か向上できるものはないかと思いつながら、たいたこともできず1年が過ぎました。

では3年目は、どうだったかなと振り返りますと、業界の動向や、置かれている立場、周りの状況な

ど、人、仕組みなどが変化していることが、少しは感じ取れるようになったような気がします。

勤務期間は5年と決まっていますので、あと2年、協会のため、支部のため、会員の皆さんのため、もっと役に立てばいいなと思っています。前置きが長くなりました。中部支部の主な活動についてお話しします。

中部支部は、現在、小野直彦支部長以下、副支部長3人、相談役、



「車内放置撲滅キャンペーン」でホールの駐車場を巡回する中部支部の会員

顧問を含めて合計10人の役員の方がおられます。中部支部の会員は、3月末で65社(正会員63、賛助会員2)という状況です。

支部の主な行事は、年1回の

支部通常総会、セミナー、懇親会と新年祝賀会、セミナーがあり、支部の会員に参加を募っております。会合は、

日遊協本部で定例理事会が行われた次の週に役員会を開催して、理事会での決定事項や指示事項、連絡などを支部長から他の役員の方へ報告しております。

このほか、隔月で支部セキュリティ対策部会、愛知県ゴト情報対策協議会を開催しています。支部セキュリティ対策部会は、メンバーを中心に販社、ホール会員を含めて合計20人程で構成されており、ゴト情報に対する対策やセキュリティ専門の講師を招いて講習を行っています。この会議には、中部遊商セキュリティ



委員会委員長にもオブザーバーとして参加していただいています。愛知県ゴト情報対策協議会は、日遊協中部支部の支部長が会長、愛

知県遊協の理事長が副会長で、それぞれ6人のメンバーで構成されています。この会議には、岐阜県遊協の青年部の方も参加していただいております、ゴトの情報交換を行い、対策について協議し、ゴト被害の防止に努めています。

さらに支部のメイン行事として、子供の車内放置撲滅キャンペーンを8月に2回開催しています。支部長以下、役員会と支部セキュリティ対策部会のメンバーが中心になって、地元の警察や区役所、遊技場防犯組合長、児童相談所の方々にもご参加いただいで、ホール駐車場で巡回を行い、子供の車内放置がなくなるように車両内の点検、広報活動を行っています。初めにもどって、事務所長としてあと2年、皆様にご迷惑が掛からないように、健康に留意しながら精一杯務めていきたいと思っています。